２１　「上田小県」編集委員会

一　テーマ

会員や地域の方の上田・小県地域に関する優れた学術研究や地域教育に活用できる資料をもとに、読者の知見を広げたり、日々の教育実践の参考になったりするように編集し、発行する。また、読者のニーズに応じたより親しみやすい紙面にしていくための編集の在り方を追究する。

二　活動の経過

２２２号から２２５号まで、年４号を発行した。

２０２５年

５月　今年度発行の方針を決める
　　より親しみやすい紙面を実現するために、推進の方向性を立案する。
６月　２２２号の校正
７月　２２２号の発行
８月　２２３号の校正
９月　２２３号の発行
１０月　２２４号の校正
１１月　２２４号の発行
１２月　２２５号の校正
１月　２２５号の発行

三　まとめと課題

１　成　果

（１）今年度は、歴史分野において、新聞を４回発行することができた。
（２）E メールを活用することで、会館での活動時間の短縮や会合の精選につなげることができた。（ただし、来年度の執筆者を選考するための臨時委員会を開き、早めに来年度の見通しをもてるようにすることは必要だったように思う。

２　課　題

（１）新聞の使命に沿って、記事を寄稿してくださる個人やグループを探すことが困難になりつつある。新聞で取り上げてほしい内容は、その研究者のご芳名とともに、当委員または会館事務局へご連絡いただけるとありがたい。
（２）当面の間は、現在作成している紙面による『上田小県』の発行となると思うが、いずれは、PDF 化を行い、ウェブサイトで閲覧していただくことを視野に入れて、そのことについて毎年検討していきたい。
（３）昨年行った紙面に対するアンケートを基に、今年度も『上田小県』を発行した。来年度も見やすさや文の長さなどについてのご意見やご感想等お寄せいただく機会を設けていきたい。